

第1回 ゲノム医療情報学研究会

がんゲノム医療に向けた情報解析の取り組み

西村 邦裕 先生
株式会社テクター

2018年4月24日(火) 18時00分~

東北大学東北メディカル・メガバンク機構棟3F 小会議室1

がんゲノム医療について、研究から医療に向けた取り組みが始まってきている。テクターでは、情報工学のアプローチでシステム面から、がんのゲノム医療に向けた取り組みを、Chrovis（クロビス）というトータルソリューションソフトウェアを通してサポートしている。Chrovisにおいては、次世代シーケンシングによって読み取られた個人のゲノム情報について、情報解析など行い変異を検出するとともに、検出された変異について知識データベースに照らし合わせることで、情報があつた場合には遺伝子変異と関連のある薬剤や治験の情報などを付与し、個人に合わせたレポート作成支援を行っている。現在は、東京大学ゲノム医療研究プロジェクトにおいて、実際のクリニカルシーケンスの現場にて、協力を行っている。これらについての紹介を行う。

お問合せ先

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
医療情報ICT部門
ゲノム医療情報学分野

✉ seminar@bci.megabank.tohoku.ac.jp



申込不要ですが、出席される場合は、できましたら、メールにてご一報いただけますと助かります。